

2006年1月11日

Pervasive PSQL v9 を発売開始

向上したパフォーマンスと信頼性、さらに使いやすくなった開発ツールや運用ユーティリティにより組み込み用データベースの基準が変わる

PC ソフトの開発・流通を手掛ける株式会社エージーテック（本社：東京都千代田区 / 代表取締役 CEO：安藤由男）は、Pervasive Software, Inc.(本社：米国、テキサス州オースチン) が開発した Pervasive.SQL の日本語最新版として「Pervasive PSQL v9」(以後 PSQL v9)を 2006 年 1 月 25 日より出荷開始とし、1 月 11 日より受注を開始いたします。

Btrieve の流れをくむ Pervasive PSQL は、Btrieve API と SQL/ODBC という二種類のアクセス手段が用意され、組み込み用データベースとして広く採用されています。最新版の PSQL v9 では、性能、容量、使いやすさをアップし、小規模からエンタープライズまで、マルチプラットフォームでカバーします。

エージーテックでは業務パッケージ開発や受託開発業者向けに、エージーテック製品販売代理店や、開発者向け直販制度を通し販売活動を行ってまいります。PSQL v9 の価格は従来製品である Pervasive.SQL V8 と同等に設定されるほか、新製品への移行をサポートするための、Pervasive.SQL V8 と PSQL v9 のセット商品である「コンバインド ライセンス パック」をお求め易い価格でご用意いたします。また PSQL v9 への移行をサポートする専用相談窓口を開設いたします。

(http://www.agtech.co.jp/products/consulting/psql_free.html)

なお Pervasive.SQL V8 につきましては、現行開発者の便宜を図るため 3 月末までは現行価格のまま据え置きますが、4 月 1 日より約 15% の値上げを予定しております。

■ 「Pervasive PSQL v 9」 の特徴

【パフォーマンスとスケーラビリティー】

トランザクショナルおよびリレーショナル方式のデュアルモード・アクセス。高速な Btrieve と強力な SQL エンジンでワークステーションからインターネットまでサポート。また V8 から実装された TWA (Turbo Write Accelerator) でレコード操作性能が大幅にアップ

【低い TCO】

自動設定、自己チューニング、組み込み可能設計が、最小限のデータベース管理を実現。これにより、価値の高いソリューションを最短期間で開発・提供を可能に。

【信頼性の向上】

自動再接続機能、フェイルオーバーに対応した RAID システム/マルチプロセッサ/クラスタリングのサポートによる耐障害性、Continuous オペレーションによるデータ整合性に加え最新のセキュリティ技術に対応し、高い信頼性を確保

【柔軟性、拡張性】

マルチプラットフォームに対応し、それらの組合せで開発・運用環境を実現。また最新のデータベース標準や代表的な開発環境をサポートし、多くの開発者ニーズに柔軟に対応します。

【互換性】

既存の Btrieve アプリケーションとの完全互換性を保持。最新のエンジンに入替ることでアプリケーションパフォーマンスを向上させます。

■ 「Pervasive PSQL v9」の新機能

【高パフォーマンスと大容量】

- ・ ODBC、JDBC、ADO/OLE DB、PDAC などインターフェースごとに 30 以上の最適化を実施。また最大ファイルサイズが 64GB から 128GB に、ページサイズが 4K から 8K へとアップしアクセスの高速化とアーカイブ数の削減、ファイルの管理性を改善。

【Linux 対応の強化】

- ・ 共通アドレス空間を Linux 版でもサポートしリレーショナル/Btrieve とともにアクセスを向上、また、PSQL v9 JCL も Linux に移植され、Java アプリケーションからのデュアルモード・アクセスを実現。

【SQL の強化】

- ・ ユーザ定義のスカラ関数に CREATE FUNCTION 構文を追加。
- ・ システムストアプロシージャのサポート。
- ・ CAST スカラ関数、COALESCE スカラ関数、@@SPID のサポート。

【GUI ユーティリティの改善】

- ・ 全ての管理を一つのコンソールから実行できる PCC (Pervasive PSQL Control Center) を Eclipse フレームワーク上に実装。エディション間、ツール間における操作性の統一と拡張性の高さを実現。

【その他】

- ・ ODBC 3.51 準拠でレガシーアプリケーションからも SQL 利用が可能。
- ・ 大幅に使いやすくなった新しい DDF Builder 4.0 を SDK に追加 (予定)。
- ・ バルクデータユーティリティの改良による高速データローディング。

■ システム要件

【Server】

Pervasive PSQL v9 Server

- ・ Windows 2000/Server 2003
(以上は DOS、Win16、Win32 アプリケーションをサポート)
- ・ Linux Kernel 2.4 または 2.6

【Client/Requester】

- ・ Windows 2000/Server 2003
- ・ Windows NT4.0(SP6a 以上)
- ・ Windows 98/ME/XP
(以上は DOS、Win16、Win32 アプリケーションをサポート)
- ・ Linux Kernel 2.4 または 2.6

【Workgroup】

- ・ Windows 2000/Server 2003
- ・ Windows 98/ME/XP
(以上は DOS、Win16、Win32 アプリケーションをサポート)

■ 希望小売価格

代表的な物のみ掲載。アップグレード、配布用ライセンス、セット商品など詳細は別途価格表をご参照ください。 <http://www.agtech.co.jp/products/pervasive/psql/v9/price.html>

	ユーザ数	パッケージ価格 (税別)
PSQL v9 Server	10-User	¥198,000
//	20-User	¥348,000
//	50-User	¥760,000
//	100-User	¥1,320,000
//	250-User	¥1,980,000
//	500-User	¥2,650,000
//	Unlimited User	¥3,200,000
PSQL v9 Workgroup	5-User License	¥49,000

■ 製品ロゴ・スクリーンショット・評価版

報道関係の皆様向けに、「Pervasive PSQL v9」の製品ロゴ、スクリーンショット、評価版等を用意しております。

製品ロゴ、スクリーンショット >>>

以下の URL にデータを用意してございますので、ご活用ください。

<http://www.agtech.co.jp/press/index.html>

評価版 >>>

TEL : 03-3293-5300 (担当 : 河村) または E-mail : PR@agtech.co.jp までご連絡ください。

■ 株式会社エージーテックについて

1984年4月設立以来、組み込み用データベースソフト Pervasive.SQL を中心に開発者向け製品を輸入、日本語化して販売を行っている。扱っている製品は4つのカテゴリに分けられ、データベース系の主な製品は Pervasive.SQL (旧 Btrieve)、ビジネス系では、Pervasive Data Integrator や Crystal Reports、データ監査ツール「ACL」、開発者向け製品では IP*Works!などのコンポーネント製品と Dotfuscator や Araxis Merge などのツール類、そして IT プロフェッショナルツール系では PC-Duo Remote Control などを販売している。

※ Pervasive および Btrieve は Pervasive Software, Inc.の登録商標です。

※ Pervasive.SQL および PSQL は Pervasive Software, Inc.の商標です。

※ その他の会社名、製品名などは一般に各メーカーの登録商標または商標です。

■ 本件に関する一般からのお問い合わせ先

株式会社エージーテック 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-21-1

TEL : 03-3293-5283 FAX : 03-3293-5270

URL : <http://www.agtech.co.jp/> E-Mail : info@agtech.co.jp

◆ 報道関係の方々からのお問い合わせ先

株式会社エージーテック 担当:河村

TEL : 03-3293-5300 E-mail : PR@agtech.co.jp